

化学肥料低減計画書 記入例と説明

②支援対象の肥料を使用する作物の作付面積の計を記載、
その中で最も面積が多い作物と、その作付面積を記入。

<作付概要>	
作物名	作付面積(ha)
水稻	6.0
その他	4.0
計	10.0

(ア)合計面積の過半を占める作物がある場合
その作物と作付面積を、それ以外の作付面積を「その他」に記載してください。

<作付概要>	
作物名	作付面積(ha)
水稻	4.0
白ねぎ	3.0
その他	3.0
計	10.0

(イ)合計面積の過半を占める作物がない場合
作付面積の多い作物を2種分記載、
残りはその他に記載してください。

①秋用と春用を別々に作成するため、どちらかに○

化学肥料低減計画書

<作付概要>	
作物名	作付面積(ha)
○○○	
○○○	
その他	
計	

<対象肥料>	
秋用	春用
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※いずれかに○を付けてください

氏名(法人・組織名) ○○ ○○
住所 ○○町 ○○○ ○○○番地
電話番号 0859-xx-xxxx

1. 実施する(してきた)取組メニューに「○」を付けてください。
2. 「令和4年度又は令和5年度」には、実施する取組メニューが2つ以上必要です。そのうち1つ以上は、新しい取組、従来の取組の強化・拡大(「◎」で記入)を含むようにしてください。

取組メニュー	前年度までの取組	令和4年度又は令和5年度の取組
ア 土壌診断による施肥設計		○
イ		
ウ		
エ	○	○
オ		
カ		
キ		
ク	○	◎
ケ		
コ		
サ 可変施肥機の利用(トラクタの活用等も含む)		米○ ね○
シ 局所施肥(側条施肥、うね立て同時施肥、灌注施肥等)の利用		
ス 育苗箱(ポット苗)施肥の利用		
セ 化学肥料の使用量及びコスト節減の観点からの施肥量・肥料銘柄の見直し(ア～スに係るものを除く。)		
ソ 地域特認技術の利用()		

③取組メニュー2つ以上選択して○を記載
前年度までに既に2つ以上取組を行っている場合は、新しい取組を1つ以上追加、または従来の取組の強化・拡大を実施し、◎をつけてください。

※②で(イ)のとき、取組メニューが作物によって異なる場合は、それぞれについて取組欄に○を記載。その際、作物名の頭文字を○の横に記載してください。

①当年肥料費を記載してください。⇒私の当年肥料費は合計 ○○,○○○ 円です。

②チェック欄にチェック(✓)した上で署名してください。
私は、添付した領収書(請求書)等記載の肥料(肥料費)について、以下のとおり確約します。

- | チェック欄 | 内容 |
|-------------------------------------|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> | 1. 記載の肥料は令和4年秋肥又は令和5年春肥として確実に購入し、 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 2. 本計画書及びその他の提出書類について、必要に応じて関係機関 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 3. 本事業に係る報告や立入り調査について、事業実施主体等から協 |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 4. 取組を実施したことが確認できる資料や写真等の証拠書類につ |
| <input checked="" type="checkbox"/> | 5. 以下の場合には支援金を返還すること、又は、交付されないことについて異存ありません。 |
| | ア 本計画書及びその他の提出書類において、虚偽の内容を申請したことが判明した場合 |
| | イ 正当な理由がなく、本計画書に記載した取組を実施していないことが判明した場合 |

④支援金受給の対象となる秋用肥料または春用肥料の購入額を記入してください(税込)

氏名(自署) ○○ ○○

⑥氏名を自署することで、✓した内容を誓約したことになります

⑤1.~5.までの内容を確認し、内容に同意する場合はチェック欄に☑を記入してください
同意が無い場合、申請は受け付けられません

根拠資料(レシート等)を提出する際は、本紙裏提出すること。